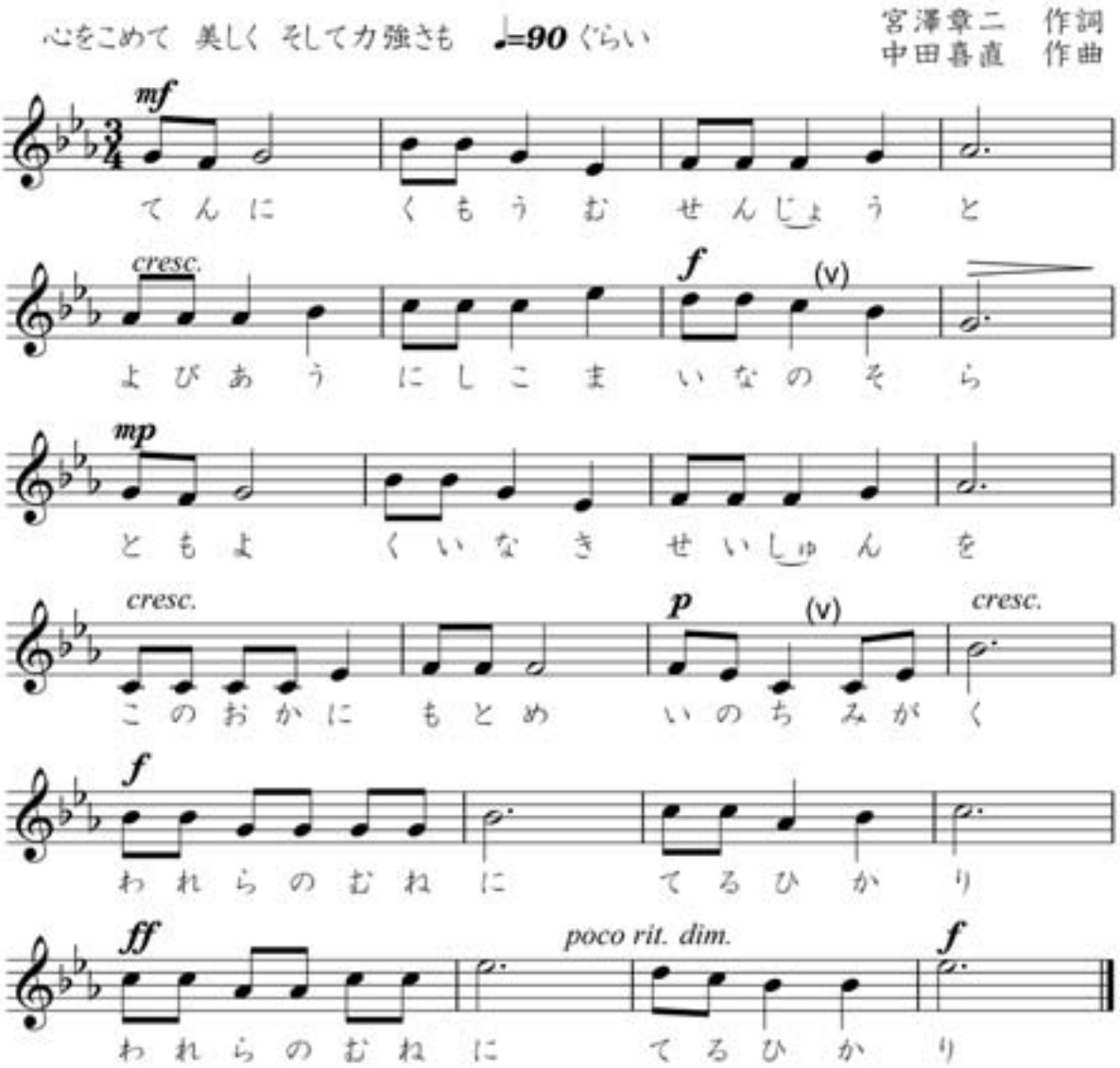
学校要覧

令和４年度

長野県伊那弥生ケ丘高等学校

〒396-0026　長野県伊那市西町5703番地
電 話（0265）72－6118
FAX（0265）76－8945
ホームページアドレス　http://www.nagano-c.ed.jp/yayoi/

校　　歌



一、天に　雲生む　仙丈と
呼び合う　西駒　伊那の空
友よ　悔いなき　青春を
この丘に　求め
いのち　磨く
われらの胸に　照る光

二、春は　弥生の　あけぼのに
夢あり　桜の　花万朶（ばんだ）
高き望みの　薫るとき
溢れくる　うたよ
和して　ひびけ
天竜　遠く　海をさす

三、大樹　森なす　学びやの
窓辺に　湧き立つ　若き風
知徳兼ねつつ　たくましく
開きゆく　未来
自主の　道よ
日輪もまた　今燃えて

目　　次

校　　歌
１．伊那弥生ケ丘高等学校グランドデザイン …… 2
２．沿革大要 …… 3
３．教育課程 …… 6
（1） 令和2・3年度入学生適用 …… 6
（2） 令和4年度入学生適用 …… 7
４．日課表 …… 8
５．生徒 …… 8
（1） 生徒数 …… 8
（2） 生徒の通学状況 …… 8
（3） 通学方法 …… 8
（4） 現住所別生徒数 …… 8
（5） 出身中学別生徒数 …… 8
６．卒業生 …… 9
（1） 卒業生数 …… 9
（2） 年度別進路状況 …… 9
（3） 令和3年度(2021年度)卒業生進路概況 …… 10
（4） 学校別合格者数 …… 10
７．職員 …… 12
（1） 職員数 …… 12
（2） 職員ならびに校務分掌、その他 …… 12
（3） 学校運営の機構 …… 15
８．生徒会 …… 15
（1） 生徒会組織一覧表 …… 15
（2） クラブ活動 …… 16
９．PTA …… 17
10. 図書館 …… 17
11. 同窓会 …… 17
12. 学費 …… 18
13. 施設の概要 …… 18
付　建物配置図 …… 19
付　年間行事予定表 …… 20
付　令和4年度入学生　キャリア教育全体計画書 …… 21
付　令和4年度学校評価表 …… 23

長野県伊那弥生ケ丘高等学校グランドデザイン 2022

～自主の道、未来を開く～

教育目標　「自主自律」「文武両道」の精神のもと、文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、理性的判断力、豊かな創造力を備えた人間を育てる

育てたい資質・能力～こんな生徒に育ってほしい!!～

知徳　兼ねつつ　たくましく

社会性
人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力

学力
学力向上への強い意志と態度

判断力
広く深い見地から判断する力

自律性
主体的、かつ責任ある行動をとる力

協力
互いに協力し、困難に立ち向かう力

創造力
未来に向けて社会の創造と発展に貢献する力

本校の学び～このような教育を行います～

類型制による選択科目

2・3年次に文理に分かれた類型制により、進路に応じた自主的・自律的な学びを支援します。

アクティブな授業

全教科で協働学習、課題解決型授業を取り入れ、思考力・判断力・表現力を育成します。

未来を開くキャリア教育

3年間を通した体系的なキャリア教育により、社会と自分の生き方を関連付けて考えます。

ICT を活用した学習

多様な学習法の実践で、授業・家庭学習における一人一人の学力に合わせた学習を推進します。

充実した探究学習

年間を通して地域の団体と連携しながら課題を見つけ、解決に向けた学びを行います。

このような生徒を待っています

① 本校の学習内容、教育活動に関心を持ち、進路実現に向けて積極的に取り組む生徒
② 学習、クラブ活動、学校行事など、何事にも興味を持ち、全力で努力できる生徒
③ 日本・世界への見聞を広め、地域社会やグローバル社会に貢献しようと思っている生徒

２．沿革の大要

⑴　長野県町立伊那実科高等女学校から長野県伊那南高等学校まで

明治44年　実科女学校令による長野県町立伊那実科高等女学校設立。校舎は現伊那創造館の位置にあった伊那尋常小学校に併設。生徒数32。学校長瀬戸歌次郎就任。
大正 4年　補習科の新設。
大正 6年　伊那尋常小学校から独立。２年制から３年制となる。
大正 7年　上伊那郡立に移管。合わせて新校舎建設。
大正 8年　伊那町大火にて類焼。
大正 9年　高等女学校令により長野県伊那高等女学校となる。３年制から４年制となる。
大正10年　第一校舎竣工。創立１０周年にあたり校歌制定。（旧校歌）
大正11年　県立に移管。雨天体操場及び第二校舎等落成。学校長武田惣太郎就任。
大正12年　学校長八木貞助就任。第三校舎落成。
大正13年　補習科を私設。
大正14年　寄宿舎北寮・音楽室・応接室等落成。
昭和 8年　学校長春原平八郎就任。
昭和11年　二十五周年記念館落成。
昭和16年　本館増築、旧校舎時代の概容が整う。二千六百年記念建築物落成。
昭和17年　補習科県立となる。学校長淀川茂重就任。
昭和18年　伊沢学林設定。
昭和19年　講堂増築。
昭和20年　学校長平山武師就任。
昭和22年　補習科廃止、併設中学校を併置。
昭和23年　新学制により長野県伊那南高等学校となる。
昭和24年　併設中学校を廃止。

⑵　長野県伊那高等家政女学校から長野県伊那東高等学校まで

昭和17年　実業学校令による町立の長野県伊那高等家政女学校設立。伊那小学校に併設。学校長野村篤恵就任。
昭和18年　高等女学校規定により長野県伊那町立高等女学校となる。
昭和19年　伊那高等家政女学校を廃止。
昭和20年　学校長竹腰清一郎就任。
昭和22年　併設中学校を併置。
昭和23年　併設中学校を廃止。新学制により長野県伊那東高等学校となる。校舎は元伊那東中学校校舎に移転。
学校長小林忠雄就任。学校長小町谷常是就任。
昭和24年　長野県伊那町立高等女学校を廃止。県立に移管。

⑶　両校統合から現在まで

昭和24年　長野県伊那南高等学校、長野県伊那東高等学校（普通科・女子）の両校統合、校名を長野県伊那弥生ケ丘高等学校と変更。学校長林宗男就任。
昭和25年　長野県伊那高等女学校を廃止。
昭和26年　創立四十周年記念式典。図書館建設。
昭和29年　学校長小沢俊雄就任。

昭和32年　寄宿舎廃止。
昭和33年　学校長三輪誠一就任。
昭和36年　体育館兼講堂建設。創立五十周年記念式典。
昭和37年　学校長加藤裕就任。理科校舎建設。
昭和41年　学校長宮沢哲就任。
昭和42年　南グランド完成。
昭和44年　司書室建設。
昭和45年　天秤、薬品庫建設。
昭和46年　学校長藤森慎就任。創立六十周年記念式典。
昭和47年　創立六十周年を記念し、記念誌「60年の歩み」を発行。
昭和50年　学校長浅田勝夫就任。
昭和51年　第二グランド完成（14,067㎡）。校舎改築着手（混合教室棟第一期工事着手）。
昭和52年　男女共学実施。（混合教室棟第一期工事完了。二期工事及び部室工事着手）。
新校歌制定。
昭和53年　学校長平林太尾就任。混合教室棟第二期及び部室工事完了（移転授業開始）。
第二体育館及び格技室工事着手。
昭和54年　第二体育館及び格技室工事完了。11月授業開始。
昭和55年　学校長久保田三郎就任。図書館全面改修。
昭和56年　管理・特別教室棟工事着手。
昭和57年　学校長小林弘一就任。管理・特別教室棟、昇降口棟（含視聴覚兼LL教室）、音楽室棟、部室棟完成。グランド拡張工事、進入路舗装その他工事完了。ほぼ現在の姿となる。
昭和58年　校舎竣工ならびに創立七十周年記念式典。記念事業として、同窓会・PTA・生徒会三者による正門建立（学校名揮毫は上条信山先生）。水泳プール竣工。クラブ練習室、合宿所付属施設、体育用具物置、記念館西屋外便所、第一・第二グランド防球ネット、第二グランド屋外便所等工事完了。
昭和59年　学校長小浜政興就任。
昭和62年　学校長竹内一就任。
昭和63年　学級数（８・７・７／１年・２年・３年（以下同じ））。
平成元年　学校長満澤敏就任。図書館棟工事完了（3月）。学級増（９・８・７）。
平成 2年　学級数（９・９・８）。
平成 3年　学校長三澤敏雄就任。学級減（８・９・９）。創立八十周年記念式典。記念事業として県事業によるテニスコート4面新設、募金事業による中庭造園整備、瀬戸剛氏作ブロンズ像「風韻」建立、記念誌「八十年の歩み」発行等。
平成 4年　　学級数（８・８・９）。
平成 5年 3月　合宿所、ミーティングルーム完成。
4月　学校長島田庸夫就任。1年生40人学級実施（９・８・８）。
平成 6年 4月　学級数（９・９・８）。6月　大体育館改築開始。9月　機械警備導入。
平成 7年 4月　学級数（８・９・９）。9月大体育館完成（延面積1,822.32㎡）。
平成 8年 1月　仮設図書館棟取壊し。３月　小体育館へステージ設置。
平成 8年 4月　学級数（８・８・９）。
平成 9年 4月　学校長唐木孝之就任。学級数（７・８・８）。

平成10年 4月　学級数（７・７・８）。
平成11年 4月　学校長永田勝男就任。学級数（７・７・７）。2年次クラス替え実施。
平成12年 4月　学級数（７・７・７）。
平成13年 4月　学級数（６・７・７）。
平成14年 4月　学校長櫻井裕記就任。学級数（６・６・７）。
平成15年 4月　学級数（６・６・６）。
平成16年 4月　学校長一ノ澤澄夫就任。学級数（７・６・６）。
平成17年 4月　学級数（７・７・６）。
　　学徒勤労動員犠牲者の慰霊碑「鎮魂」建立。
　　18年度入学者に自己推薦入学者選抜（前期選抜）を導入。
平成18年 4月　学校長安藤貴幸就任。学級数（７・７・７）。
平成19年 4月　学級数（６・７・７）。
平成20年 4月　学級数（６・６・７）。
平成21年 4月　学級数（６・６・６）。
平成22年 4月　学校長窪田善雄就任。学級数（７・６・６）。
　　23年度入学者から自己推薦入学者選抜（前期選抜）を廃止。
平成23年 4月　学級数（６・７・６）。
　　10月　創立百周年記念式典。記念事業として募金事業による学習室「日輪館」の整備、
　　吹奏楽部・器楽部楽器購入、記念植樹、記念誌「百年の歩み」発行等。
平成24年 4月　学校長南島信平就任。学級数（６・６・７）。
平成25年 4月　学級数（６・６・６）。
　　8月　学校長大森清幸就任。
平成27年 4月　学校長矢澤要輔就任。
平成29年 4月　学校長駒瀬 隆就任。
平成30年 2月　混合教室棟３階女子トイレ洋式化工事。
平成30年　　第42回全国高等学校総合文化祭 2018信州総文祭郷土芸能部門事務局。
　　8月　電子黒板普通教室棟へ設置。
令和元年 4月　学校長平澤裕二就任。
　　7月　全国高校野球選手権大会長野県大会準優勝。
　　7月　エアコン普通教室等へ設置。
令和２年 4月　学級数（５・６・６）。
　　6月　同窓会より小体育館の緞帳等を寄贈。
　　校内ＷｉＦｉ設置。
令和３年 4月　学校長松村明就任。
　　学級数（５・５・６）。
令和４年 4月　学級数（６・５・５）。

３．教育課程表

(1)　令和２・３年度入学生適用

			伊那弥生ケ丘高等学校　　全日制　　普通科																	
	教科	科目	標準単位数	１年		２年				３年								計	備考
						文系		理系		文系Ⅰ		文系Ⅱ		理系Ⅰ		理系Ⅱ			
				必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択		
各学科に共通する各教科・科目	国語	国語総合	4	5														5	
		現代文Ｂ	4			2		2		3		3		3		3		5	
		古典Ｂ	4			3		3		4		4		2		2		5・7	
		国語表現	3										2△					0・2	
		※現代文研究															2○	0・2	
	地歴	世界史Ａ	2	2														2	
		世界史Ｂ	4				4											0・4	
		日本史Ｂ	4				4											0・4	
		地理Ａ	2			2												2	
		地理Ｂ	4					3						3		3		0・6	
		※世界史研究									4		4					0・4	
		※日本史研究									4		4					0・4	
	公民	現代社会	2	2														2	
		倫理	2								3		3					0・3	
		政治･経済	2								3		3					0・3	
	数学	数学Ⅰ	3	3														3	
		数学Ａ	2	2														2	
		数学Ⅱ	4	1		3		3										4	
		数学Ｂ	2			2		2										2	
		数学Ⅲ	5											5				0・5	
		※数学研究Ⅰ											4◇					0・4	
		※数学研究ⅡA								6								0・6	
		※数学研究ⅡB														6		0・6	
		※数学研究Ⅲ												3				0・3	
	理科	物理基礎	2						2									0・2	
		化学基礎	2	2														2	
		生物基礎	2			3			2									0・2・3	
		地学基礎	2	2														2	
		物理	4						3									0・3	
		化学	4					3										0・3	
		生物	4						3									0・3	
		※化学基礎研究								2			2△				2	0・2	
		※生物基礎研究								2			2△				2	0・2	
		※物理研究													4		4	0・4	
		※化学研究												4			4	0・4	
		※生物研究													4		4	0・4	
	保健体育	保健	2	1		1		1										2	
		体育	7～8	3		2		2		2		2		2		2		7	
	芸術	音楽Ⅰ	2		2													0・2	
		音楽Ⅱ	2				2											0・2	
		美術Ⅰ	2		2													0・2	
		美術Ⅱ	2				2											0・2	
		書道Ⅰ	2		2													0・2	
		書道Ⅱ	2				2											0・2	
		※音創											2○◇				2○	0・2	
		※美創											2○◇				2○	0・2	
		※書創											2○◇				2○	0・2	
	外国語	ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅰ	3	3														3	
		ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅱ	4			4		4										4	
		ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ英語Ⅲ	4							4		4		4		4		4	
		英語表現Ⅰ	2	2														2	
		英語表現Ⅱ	4			2		2		2		2		2		2		4	
		英語会話	2										2△					0・2	
		※英語研究A											2◇					0・2	
		※英語研究B											2◇				2○	0・2	
	家庭	家庭基礎	2			2		2										2	
	情報	社会と情報	2	2														2	
主として専門学科において開設される各教科・科目	体育	スポーツⅡ	1～12										2○				2○	0・2	
	家庭	子どもの発達と保育	2～6										2△					0・2	
		服飾手芸	2～4										2△					0・2	
		フードデザイン	2～6										2○△				2○	0・2	
各教科・科目の単位数計				30	2	26	6	27	5	25	7	15	17	28	4	22	10	96	
総合的な探究の時間			3～6	1		1				1								3	
ホームルーム活動			3	1		1				1								3	

注1　※印は学校設定科目

注2　3年次「文系Ⅱ」および「理系Ⅱ」の選択は、次の通り

○印は1科目選択

△印の選択は、化学基礎研究と生物基礎研究を選択またはその他の科目を2科目選択

◇印の選択は、数学研究Ⅰを選択する場合は1科目のみを選択　他の場合は、英語研究Aと他の1科目を選択

※　ただし、音創・美創・書創については、最大で2単位までの取得に限る

注3「総合的な探究の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

(2) 令和４年度入学生適用

			伊那弥生ケ丘高等学校　全日制　普通科																	
	教科	科目	標準単位数	１年		２年				３年								計	備考
						文系		理系		文系Ⅰ		文系Ⅱ		理系Ⅰ		理系Ⅱ			
				必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択	必修	選択		
各学科に共通する各教科・科目	国語	現代の国語	2	2														2	
		言語文化	2	3														3	
		論理国語	4			2		2		3		3		3		3		5	
		古典探究	4			3		3		4		4		2		2		7・5	
		※文学表現											2◇					0・2	
	地歴	地理総合	2			2		3										2・3	
		歴史総合	2	2														2	
		世界史探究	3				4											0・4	
		日本史探究	3				4											0・4	
		地理探究	3											3		3		0・3	
		※世界史研究									4		4					0・4	
		※日本史研究									4		4					0・4	
	公民	公共	2	2														2	
		倫理	2								3		3					0・3	
		政治・経済	2								3		3					0・3	
	数学	数学Ⅰ	3	3														3	
		数学Ａ	2	2														2	
		数学Ⅱ	4	1		3		3										4	
		数学Ｂ	2			1		1		1				1		2		1・2・3	
		数学Ⅲ	3											3				0・3	
		数学Ｃ	2			1		1		2				1		2		1・2・3	
		※文系数学研究Ⅰ											4○					0・4	
		※文系数学研究Ⅱ								3								0・3	
		※理系数学研究Ⅱ														4		0・4	
		※理系数学研究Ⅲ												3				0・3	
	理科	物理基礎	2						2									0・2	
		化学基礎	2	2														2	
		生物基礎	2			3			2									0・2・3	
		地学基礎	2	2														2	
		物理	4						3									0・3	
		化学	4					3										0・3	
		生物	4						3									0・3	
		※化学基礎研究								2							2	0・2	
		※生物基礎研究								2			2◇				2	0・2	
		※地学基礎研究											2◇					0・2	
		※物理研究													4		4	0・4	
		※化学研究												4			4	0・4	
		※生物研究													4		4	0・4	
	保健体育	保健	2	1		1		1										2	
		体育	7～8	3		2		2		2		2		2		2		7	
	芸術	音楽Ⅰ	2		2													0・2	
		音楽Ⅱ	2				2											0・2	
		美術Ⅰ	2		2													0・2	
		美術Ⅱ	2				2											0・2	
		書道Ⅰ	2		2													0・2	
		書道Ⅱ	2				2											0・2	
		※音創											2△○					0・2	
		※美創											2△○					0・2	
		※書創											2△○					0・2	
	外国語	英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅠ	3	3														3	
		英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅡ	4			4		4										4	
		英語ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝⅢ	4							4		4		4		4		4	
		論理・表現Ⅰ	2	2														2	
		論理・表現Ⅱ	2			2		2										2	
		論理・表現Ⅲ	2							2		2		2		2		2	
		※英語研究A											2○					0・2	
		※英語研究B											2○					0・2	
		※英語研究C											2◇					0・2	
	家庭	家庭基礎	2			2		2										2	
	情報	情報Ⅰ	2	2														2	
主として専門学科において開設される各教科・科目	体育	スポーツⅡ	1～12										2△					0・2	
	家庭	保育基礎	2～6										2◇					0・2	
		服飾手芸	2～4										2◇					0・2	
		フードデザイン	2～6										2△◇					0・2	
各教科・科目の単位数計				30	2	26	6	27	5	25	7	15	17	28	4	24	8	96	
総合的な探究の時間			3～6	1		1				1								3	
ホームルーム活動			3	1		1				1								3	

注1　※印は学校設定科目

注2　3年次「文系Ⅱ」および「理系Ⅱ」の選択は、次の通り

○印の選択は、数学研究Ⅰを選択する場合は1科目のみを選択　他の場合は、英語研究Aと他の1科目を選択

△印は1科目選択

◇印の選択は、生物基礎研究と地学基礎研究を選択またはその他の科目を2科目選択

※　ただし、音創・美創・書創については、最大で2単位までの取得に限る

注3「総合的な探究の時間」は、実施時間数を1750分(50分×35回)を1単位として換算した単位数を記載

4．日課表

月～金	
ＳＨＲ	8：45 ～ 8：55
1 時限	9：05 ～ 10：00
2 時限	10：10 ～ 11：05
3 時限	11：15 ～ 12：10
昼休み	12：10 ～ 12：45
4 時限	12：50 ～ 13：45
5 時限	13：55 ～ 14：50
6 時限	15：00 ～ 15：55
清　掃	15：55 ～ 16：10
退　校	17：00

テスト日課	
ＳＨＲ	8：45 ～ 8：55
1 時限	9：05 ～ 10：00
2 時限	10：15 ～ 11：10
3 時限	11：25 ～ 12：20
清　掃	12：20 ～ 12：35
昼休み	12：35 ～ 13：10
4 時限	13：15 ～ 14：10
5 時限	14：20 ～ 15：15
退　校	17：00

5．生　徒

(1) 生徒数

学　年	男	女	計	学級数
1　年	120	117	237	6
2　年	76	124	200	5
3　年	84	118	202	5
計	280	359	639	16

(2) 生徒通学状況

自宅		下宿		寮寄宿		借間		その他		合計		
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
280	359	0	0	0	0	0	0	0	0	280	359	639

(3) 通学方法

通学方法／所要時間	徒歩		交通機関		自転車		原付		その他		合計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
0 ～ 20 分	17	17	0	5	16	1	1	0	6	24	40	47	87
21 ～ 40 分	12	28	53	58	62	36	0	1	7	26	134	149	283
41 ～ 60 分	12	38	57	76	16	11	0	0	0	1	85	126	211
61 分以上	2	4	16	33	2	0	0	0	1	0	21	37	58
合計	43	87	126	172	96	48	1	1	14	51	280	359	639

＊複数の通学方法の場合はその主たるものとする。

(4) 現住所別生徒数

市町村／学年	伊那市	駒ヶ根市	辰野町	箕輪町	飯島町	南箕輪村	宮田村	中川村	その他	合計
1　年	108	41	13	30	11	17	14	3	0	237
2　年	83	35	5	28	5	19	22	0	3	200
3　年	92	39	17	18	8	13	7	5	3	202
計	283	115	35	76	24	49	43	8	6	639

(5) 出身中学校別生徒数

中学校／学年	辰野	箕輪	南箕輪	伊那	東部	西箕輪	春富	宮田	赤穂	東	飯島	中川	長谷	高遠	その他	合計
1　年	13	30	17	18	38	12	29	16	30	9	11	3	3	8	0	237
2　年	5	29	19	17	35	9	12	23	25	9	5	0	4	5	3	200
3　年	17	19	12	19	35	8	19	7	30	8	8	5	4	6	5	202
計	35	78	48	54	108	29	60	46	85	26	24	8	11	19	8	639

6. 卒　業　生

(1)　卒業生数

（令和3年3月現在）

長野県伊那高等女学校	4,605名
長野県伊那町立高等女学校	375名
長野県伊那高等女学校併設中学校	73名
長野県伊那町立高等女学校併設中学校	19名
長野県伊那東高等学校	16名
長野県伊那弥生ケ丘高等学校	22,123名
合　　計	27,211名

(2)　年度別進路状況

年度	進路実数							
	四大		短大		専門	就職	その他	計
	国公立	私立	国公立	私立				
平成元	5	50	12	87	71	32	60	317
2	7	52	16	104	67	39	69	354
3	7	97	16	121	64	50	49	404
4	4	84	18	117	80	27	77	407
5	17	102	19	70	55	14	80	357
6	11	79	22	82	71	22	75	362
7	20	109	17	65	82	14	50	357
8	9	99	18	51	106	19	58	360
9	27	124	18	47	54	9	43	322
10	22	127	16	48	61	8	32	314
11	38	106	11	36	59	11	20	281
12	21	110	8	45	59	10	22	275
13	30	117	14	23	55	8	33	280
14	26	113	6	17	71	7	36	276
15	15	101	11	13	72	3	20	235
16	30	96	6	23	56	6	23	240
17	38	115	4	10	47	2	28	244
18	24	146	7	17	43	4	33	274
19	38	149	8	13	44	5	27	284
20	42	143	4	12	40	8	27	276
21	22	143	4	19	36	1	13	238
22	38	112	7	13	44	4	22	240
23	37	136	2	8	23	7	27	240
24	28	146	6	17	42	14	23	276
25	22	123	10	19	38	7	20	239
26	21	144	3	13	37	6	17	241
27	35	134	7	9	25	10	25	245
28	46	143	7	6	19	5	10	236
29	44	158	1	6	16	5	11	241
30	58	127	2	7	26	7	12	239
令和元	42	129	3	5	30	7	19	235
2	52	112	5	9	30	12	16	236
3	47	138	0	12	23	6	14	240

令和３(2021)年度卒業生進路概況

〈進学〉

		男	女	計
合格数（延べ）	国公立大学	23	25	48
	私立大学	169	174	343
	公立短期大学	0	0	0
	私立短期大学	2	12	14
	看護医療系専門学校	0	11	11
	その他専門学校	5	9	14
	計	199	231	430
		男	女	計
進学数	国公立大学	22	25	47
	私立大学	66	72	138
	公立短期大学	0	0	0
	私立短期大学	1	11	12
	看護医療系専門学校	0	9	9
	その他専門学校	5	9	14
	計	94	126	220

〈就職・その他〉

		男	女	計
就職	管内	3	2	5
	県内	0	0	0
	県外	1	0	1
他	浪人	11	1	12
	留学・家居等	1	1	2

大学別合格者数（延べ数）

国公立大学

大学名	学部	現	浪
埼玉	教育	2	
群馬	理工	1	
	医	1	
電気通信	情報理工	1	
東京農工	工		1
横浜国立	教育	2	
新潟	工		1
	歯	1	
富山	人文	1	
	理	1	
	都市デザイン	1	
金沢	理工		1
山梨	工	1	
信州	人文	2	
	経法	1	
	教育	1	
	工	2	
	農	2	
	繊維	1	
静岡	人文社会	1	
	工	1	
愛知教育	教育		1
名古屋	農	1	
島根	法文	1	
香川	農	1	
公立はこだて未来	システム情報科	1	
青森公立	経営経済	2	
前橋工科	工	1	
長岡造形	造形	2	
都留文科	教養	1	
公立諏訪東京理科	工	1	
長野	社会福祉	1	
長野県看護	看護	6	
長野県立	健康発達	1	
	グローバルマネジメント	1	
福井県立	看護福祉	1	
静岡文化芸術	文化政策	1	
愛知県立	外国語	1	
奈良県立	地域創造	1	
福知山公立	地域経営	1	
合計		48	4

私立大学

大学名	学部	現	浪
国際医療福祉	薬	2	
	福岡薬	1	
駿河台	メディア情報	1	
東京国際	経済	1	
獨協	法	1	
	経済	1	
	外国語	2	
文教	経営	3	
	教育	2	
	人間科学	1	
日本医療科学	保健医療	1	
平成国際	法	1	
江戸川	社会	1	
神田外語	外国語	1	
	グローバル・リベラルアーツ	1	
秀明	学校教師	1	
城西国際	薬		1
千葉工業	工	3	
	先進工	1	
東邦	理工	1	
	理		1
明海	保健医療	1	
青山学院	法	1	
	経済	1	
	理工	1	
	社会情報	1	
亜細亜	法	1	1
	経営	2	
桜美林	リベラルアーツ	2	
	グローバル・コミュニケーション	1	1
	ビジネスマネジメント	2	1
北里	医療衛生	1	
杏林	保健	1	
工学院	建築	2	
	先進工	1	
國學院	文	1	
	人間開発	1	
国士舘	文	1	
	理工	3	
駒澤	文	1	
	法	1	
	医療健康	1	
実践女子	生活科学	2	
芝浦工業	建築	2	
	工	3	1
	システム理工		1
順天堂	医療科学	1	
	医療看護	1	
白梅学園	子ども	2	
成蹊	文	1	
専修	文	3	
	経営	2	
	商	2	
	ネットワーク情報	1	
創価	経営	1	
大東文化	文	7	
	法	2	1
	外国語	3	
	経営	1	
拓殖	工	1	
玉川	工	2	
多摩美術	美術	1	
帝京	教育	1	
	外国語	1	
帝京科学	生命環境	2	
東海	経営	1	
	工	3	
	建築都市	1	
東京医療保健	医療保健	2	
東京家政	家政	1	
	子ども	1	
東京経済	経営	4	
	経済		1
	現代法	1	

大学名	学部	現	浪
東京工科	工	1	
	応用生物	1	
東京工芸	芸術	1	
東京造形	造形	1	
東京電機	未来科学	1	
	理工	3	
東京農業	農	1	
	地域環境	2	
	生命科学	1	
	国際食料	1	
東京薬科	薬	1	
東京理科	工	1	
	理工		2
東洋	法	2	
	経済	4	
	経営	3	
	国際	1	
	社会	1	
	理工	5	
	総合情報	2	
	食環境科学	2	
	ライフデザイン	1	
	経済2部	2	
日本	法		1
	工	4	
	生産工	2	
	理工		1
	生物資源	1	
文化学園	服装	1	
武蔵野	文	1	
	法	2	
	経済	1	
明治	文		1
明治学院	国際	1	
明星	教育	1	
立教	文	1	
麻布	生命・環境	1	
神奈川	経済	1	
	国際日本	2	
	外国語	2	
神奈川工科	情報	1	
関東学院	理工	2	1
	栄養	1	
湘南工科	工	1	
桐蔭横浜	法	1	
東洋英和女学院	国際社会	1	
山梨学院	法	2	
	健康栄養	1	
新潟医療福祉	医療技術	3	
	リハビリテーション	1	
	社会福祉	2	
新潟工科	工	1	
金沢医科	医	1	
金沢工業	建築	1	
	工	3	
	バイオ化学	2	
福井工業	工	1	
佐久	看護	2	
長野保健医療	看護	4	
	保健科学	2	
松本	教育	2	
	総合経営	3	
	人間健康	2	
松本看護	看護	3	
岐阜医療科学	保健科学	6	
	看護	1	
岐阜女子	家政	3	
岐阜聖徳学園	教育	5	
東海学院	健康福祉	1	
静岡理工科	情報	1	
常葉	経営	2	
	造形	1	
愛知	文	4	

大学名	学部	現	浪
愛知学院	文	4	
	法	3	
	経済	1	
	心理	2	
	商	2	
愛知工業	工	3	
愛知淑徳	健康医療	2	
	ビジネス	2	
大同	工	1	
中京	文	1	
	法	2	
	国際	1	
	現代社会	2	
	総合政策	1	
中部	人文	1	
	現代教育	1	
	応用生物	5	
名古屋外国語	外国語	2	
	世界教養	1	
名古屋学院	法	2	
	経済	1	
名古屋女子	文	1	
名古屋造形	造形	2	
南山	外国語	1	
日本福祉	教育・心理	1	
藤田医科	医療科学	2	
	保健衛生	1	
名城	法	3	
	経済	4	
	人間科学	1	
	理工	1	1
	農	1	
鈴鹿医療科学	看護	1	
奈良	文	2	1
成安造形	芸術	1	
大谷	文	2	
	社会	1	
	国際	1	
京都外国語	外国語	1	
京都産業	法	1	
	経営	1	1
京都女子	文	1	
京都橘	文	2	
	経済	1	
	経営	1	
京都美術工芸	工芸	1	
花園	文	1	
佛教	文	1	
	歴史	1	
立命館	法	2	
	理工		2
龍谷	文	2	
	法	1	
	経営	2	
	先端理工		1
	農	1	
大阪経済	経済	1	
大阪芸術	芸術	3	
大阪電気通信	情報通信工	1	
関西医療	保健看護	1	
関西外国語	外国語	1	
近畿	経営	1	
	国際	1	
	理工	1	1
	生物理工	2	
相愛	人文	1	
梅花女子	食文化	1	
桃山学院	社会	1	
関西学院	総合政策	1	
神戸学院	人文	2	
	経営	1	

短大名	学科	現	浪
岡山理科	情報理工	1	
	生物地球	1	
	理工	1	
合計		343	22

公立短期大学

短大名	学科	現	浪
岐阜市立女子短期大学	英語英文		1
合計		0	1

私立短期大学

短大名	学科	現	浪
埼玉東萌短期大学	幼児保育	1	
洗足こども短期大学	幼児教育	1	
飯田女子短期大学	幼児教育	1	
上田女子短期大学	総合文化	3	
信州豊南短期大学	幼児教育	2	
松本大学松商短期大学部	商	3	
	経営情報	1	
愛知学泉短期大学	生活デザイン総合	1	
名古屋文理大学短期大学部	食物栄養	1	
合計		14	0

看護医療系専門学校

学校名	学科	現	浪
信州木曽看護専門学校	看護	1	
諏訪赤十字看護専門学校	看護	4	
諏訪中央病院看護専門学校	看護	2	
長野県公衆衛生専門学校	歯科衛生士	1	
長野県須坂看護専門学校	看護	1	
大阪医療技術学園専門学校	臨床検査技術	1	
名古屋歯科医療専門学校	歯科技工士	1	
合計		11	0

その他専門学校

学校名	学科・コース	現	浪
長野県南信工科短期大学校	機械システム	1	
長野県福祉大学校	保育	1	
香川調理製菓専門学校	調理マイスター	1	
東京アニメ・声優&eスポーツ専門学校	パフォーミングアーツ	1	
東京観光専門学校	ホテル	2	
東京スクールオブミュージック専門学校渋谷	コンサート企画制作専攻	1	
日本工学院専門学校	演劇スタッフ	1	
日本美容専門学校	昼間部専門	1	
エプソン情報科学専門学校	情報システム	1	
大原スポーツ公務員専門学校松本校	公務員総合	1	
大原簿記情報ビジネス医療福祉専門学校松本校	医療事務系	1	
松本調理師製菓師専門学校	調理技術	1	
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専門学校	照明エンジニア	1	
合計		14	0

就職

就職先	現	浪
自衛官(一般曹候補生)	1	
KOA株式会社	2	
伊那食品工業株式会社	1	
長野オリンパス株式会社	2	
合計	6	0

7．職　　員

(1)　職員数

	校長	教頭	教諭	常勤講師	非常勤講師	ＡＬＴ	養護教諭	事務職員	学校司書	教務助手	学校医	学校薬剤師	計
男	1	1	22		3			5			5	1	38
女			14		4	1	1	3	1	1			25
計	1	1	36	0	7	1	1	8	1	1	5	1	63

(2)　職員ならびに校務分掌、その他

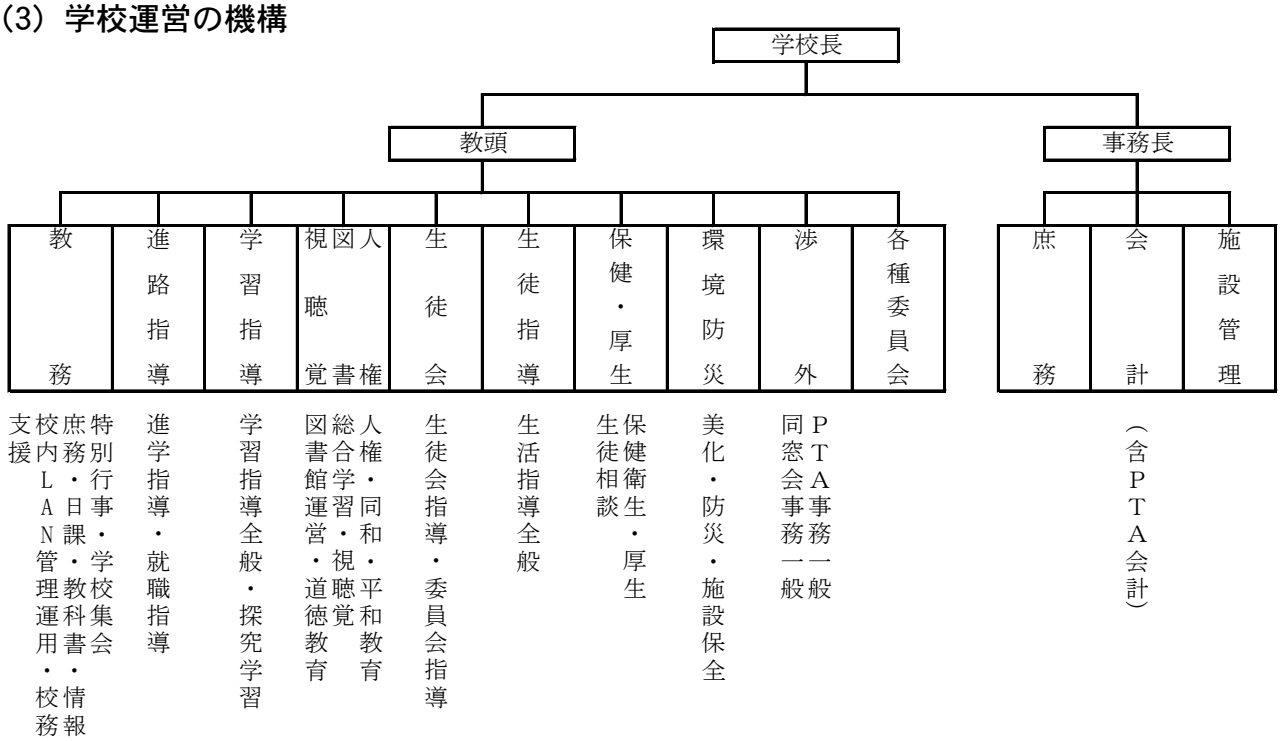
○は主任，委員長　□は常駐を表す。　　教育改善委員は学校評議員を兼ねる。

教科		氏　名	HR	係	委員会	学芸系	運動系
	校長	松　村　　明			教育改善，○学校保健，○学校安全衛生，いじめ防止対策○非違行為防止，○新校準備委員会		
	教頭	佐々木　俊　秀			予算・施設，○教育改善，学校保健，学校安全衛生，特別支援，いじめ防止対策，教育課程，非違行為防止，新校準備委員会，○新校懇話会事務局		
国語	教諭	新　井　宏　枝	3B副	生徒会		軽音楽　正	バレーボール男女　副
国語	教諭	北　原　怜　奈	1C担	教務	教育課程		バスケットボール女子　正
国語	教諭	武　田　美由紀	2B担	□進路指導		吹奏楽　副	卓球男子　副
国語	教諭	富　井　ゆき奈	1C副	生徒会	予算・施設，探究的な学び推進	器楽　正	ソフトボール女子　副
国語	教諭	中　澤　祐　太	3B担	生徒会		演劇　正	ソフトボール男子　副
国語	非常勤講師	増　田　八　生					
国語	非常勤講師	若　林　しおり					
地歴公民	教諭	春　日　雅　博	2年副	○□教務	教育改善，いじめ防止対策，非違行為防止，新校懇話会事務局	囲碁将棋　正	弓道男子　副
地歴公民	教諭	唐　澤　　亮	3D担	進路指導	○予算・施設		サッカー　正
地歴公民	教諭	小　池　幸　夫	2B副	教務		写真　正	野球　副
地歴公民	教諭	原　　拓　也	1F副	□学習指導	○教育課程，探究的な学び推進，新校懇話会事務局		野球　副
地歴公民	教諭	増　澤　　駿	1A副	□進路指導	学校安全衛生，探究的な学び推進		弓道男女　正
地歴公民	非常勤講師	井　上　雄　二					
数学	教諭	島　岡　純　司	3C副	□教務	教育課程		バドミントン男子　正
数学	教諭	髙　橋　　聡	1A担 学年主任	進路指導 ＰＴＡ	特別支援，いじめ防止対策	音楽　正	硬式テニス男女　副
数学	教諭	中　原　安　志	1D担	生徒指導	探究的学び推進		剣道男女　正
数学	教諭	名　和　治　明	2E担 学年主任	生徒指導	特別支援，いじめ防止対策，教育課程		バレーボール男子　正
数学	教諭	野　中　　学	3A担 学年主任	生徒指導	予算・施設，特別支援，いじめ防止対策		硬式テニス男子　正 新体操　正

数学	教諭	我　妻　綾　華	2A副	教務	探究的な学び推進	邦楽　正	サッカー　副
数学	非常勤講師	穂　谷　俊　一					
理科	教諭	梅　村　宗太郎	1D副	環境防災 人権・図書・視聴覚			バスケットボール男子　正
理科	教諭	唐　澤　　功	3A副	ＰＴＡ	教育改善，学校安全衛生， 新校準備委員会，新校懇話会事務局，教育課程	ダンス　正	バスケットボール男女　副
理科	教諭	高　澤　隆　仁	1E担	生徒会			ソフトボール男子　正
理科	教諭	田　中　律　子	1B副	生徒会		華道　正	ソフトテニス女子　副
理科	教諭	原　　光　秀	3年副	○□進路指導	教育改善	器楽　副	弓道女子　副
理科	教諭	三　澤　信　也	2E副	○□人権・ 図書・視聴覚	予算・施設	電気通信　正	剣道男女　副
理科	教諭	柳　澤　和　義	2A担	教務	探究的な学び推進		ソフトボール女子　正
音楽	教諭	本　島　香　織	1B担	学習指導	教育課程， 探究的学び推進	吹奏楽　正 音楽　副	
美術	教諭	向　山　恵　一	2D副	○環境防災	予算・施設	美術　正	陸上　副
書道	非常勤講師	小　林　美　幸					
保体	教諭	柿　沢　章　浩	2D担	生徒会	○予算・施設， 探究的な学び推進		野球　正
保体	教諭	土　橋　亜　希	1年副	○生徒指導	教育改善，特別支援， ○いじめ防止対策，教育課程		硬式テニス女子　正
保体	教諭	轟　　秀　夫	3E副	○ＰＴＡ	教育改善		ソフトテニス男女　正
保体	教諭	南　澤　智　司	1E副	生徒指導			バレーボール女子　正
保体	非常勤講師	田　中　　隆					
英語	教諭	黒　岩　美　里	1F担	進路指導	教育課程		バドミントン女子　正
英語	教諭	黒　柳　まきこ	2C担	学習指導			卓球男女　正
英語	教諭	齋　藤　　誠	2C副	○生徒会	教育改善		陸上　正
英語	教諭	竹　松　ゆかり	3D副	○保健・厚生 ○同窓会	新校準備委員会，新校懇話会事務局 学校保健，○特別支援，いじめ防止対策， 探究的な学び推進	茶道　正	ソフトテニス男子　副
英語	教諭	濱　田　敦　子	3E担	□進路指導	予算・施設	ダンス　副	水泳男女　正
英語	教諭	ファー　みちわ	1年副	○□学習指導 教育課程	教育改善，教育課程， ○探究的な学び推進	英語　正	水泳男女　副
英語	非常勤講師	金　井　礼　子					
英語	ＡＬＴ	アリアン・オオハシ					
家庭	教諭	常　田　真由美	3C担	教務 同窓会	予算・施設，教育課程， 探究的な学び推進	家庭　正	バドミントン男女　副
養護	養護教諭	林　　友海子	2年副	保健・厚生 同窓会	学校保健，学校安全衛生，特別支援 いじめ防止対策，非違行為防止	書道　正	卓球女子　副
司書	学校司書	片　倉　智　子		人権・図書・ 視聴覚	探究的学び推進		

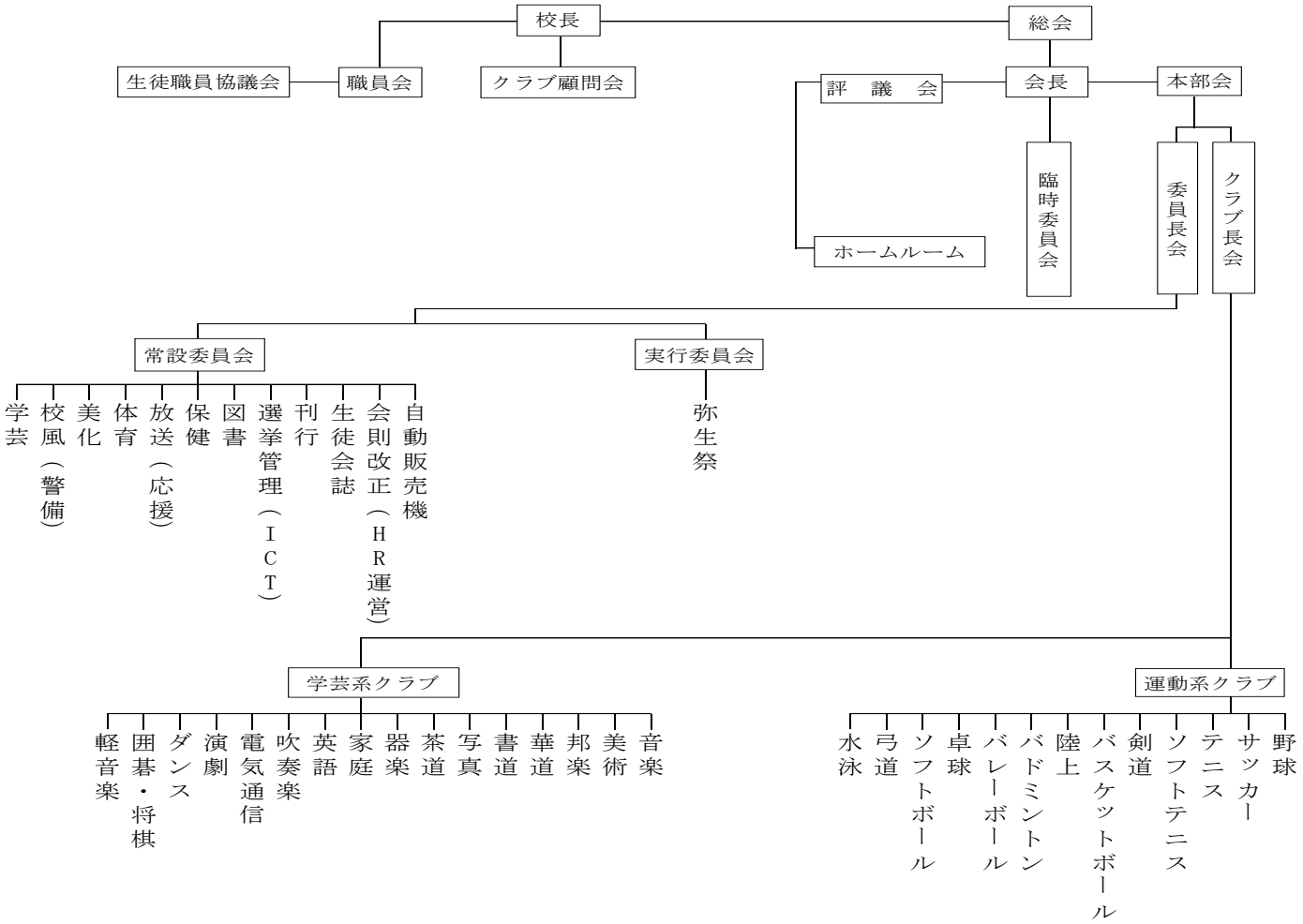
行政	事務長	清　水　良　美			予算・施設，教育改善，学校安全衛生，いじめ防止対策，新校準備委員会		
行政	主事	平　澤　奈津美					
行政	主事	関　　太　郎					
行政	主幹 校用技師	小　出　誠　治					
行政	主任 校用技師	櫛　田　章　浩					
行政	会計年度 任用職員	沖　村　正　徳					
行政	会計年度 任用職員	今　　恵梨子					
行政	会計年度 任用職員	福　島　　光					
行政	教務 助手	田　中　佳　子					
	校医	小町谷　琢　也			学校保健，学校安全衛生		
	校医	深　澤　　收					
	校医	北　原　　博					
	校医	牧　田　倫　和					
	校医	小　松　外　史					
	薬剤師	有　賀　直　実			学校保健		

(3) 学校運営の機構



8．生　徒　会

(1) 生徒会組織一覧表



(2)　クラブ活動

クラブ加入状況（延べ人数）　　（参考　令和4年5月1日現在）

	１年		２年		３年		計		合計
（運動系）	男	女	男	女	男	女	男	女	
ソフトボール（男）	6	3	7	2	3	1	16	6	22
ソフトボール（女）		4		5		3		12	12
バスケットボール（男）	8		5	1	7	1	20	2	22
バスケットボール（女）				3		4		7	7
バレーボール（男）	5				2		7		7
バレーボール（女）		7		6		5		18	18
卓球（男）	4		8		4		16		16
卓球（女）		3				2		5	5
ソフトテニス（男）	5		3		7		15		15
ソフトテニス（女）		5		3		3		11	11
硬式テニス（男）	1		2		4		7		7
硬式テニス（女）		3		2		4		9	9
ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ（男）	4		6		9		19		19
ﾊﾞﾄﾞﾐﾝﾄﾝ（女）		2		9		8		19	19
水泳（男女）	1	1		1		1	1	3	4
陸上（男女）	8	3	2	7	1	1	11	11	22
弓道（男）	14		5		6		25		25
弓道（女）		7		15		8		30	30
剣道（男女）			3		3	1	6	1	7
サッカー(男)	16	1	6	1	6	2	28	4	32
野球	16	3	2	1	10	1	28	5	33
（新体操）						1		1	1
計	88	42	49	56	62	46	199	144	343

	１年		２年		３年		計		合計
（学芸系）	男	女	男	女	男	女	男	女	
写真	15	7	3	4		2	18	13	31
書道		1		1		6		8	8
美術	2	5		2	2	5	4	12	16
家庭		7		12		6		25	25
華道		6		4		10		20	20
茶道		6		2		15		23	23
邦楽				1		3		4	4
演劇	1	4		1	3		4	5	9
英語	6	7	1	1	1	1	8	9	17
音楽		2		1		3		6	6
吹奏楽	1	9	2	10	1	8	4	27	31
器楽	4	7	5	9	1	15	10	31	41
電気通信	2	1	1		5		8	1	9
ダンス		14		19		6		39	39
軽音楽	4	9	5	7	5	4	14	20	34
囲碁将棋	1		5		6		12		12
計	36	85	22	74	24	84	82	243	325

クラブ活動の記録（令和3年度　抜粋）

男子ソフトボール　北信越高等学校総合体育大会出場　全国高等学校総合体育大会出場
　　北信越高等学校新人体育大会出場
陸上　女子800m　北信越高等学校総合体育大会に出場
　　女子1500m　北信越高等学校新人体育大会出場
フェンシング　北信越高等学校総合体育大会出場
器楽　第21回長野県高等学校ギター・マンドリンフェスティバル　最優秀賞
　　全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール出場
ダンス　甲信越ダンスドリル秋季競技大会出場　優勝
　　第13回全国高校ダンスドリル冬季大会出場　4位
写真　第23回長野県高等学校写真連盟フォトコンテスト　特選
　　第45回全国総合文化祭写真専門部　展示

9．Ｐ　Ｔ　Ａ

長野県伊那弥生ケ丘高等学校PTAと称し、本校の教育伸展に寄与し、会員の研修及び相互の親睦を深めることを目的としている。

事　業

⑴　学校と家庭の緊密な連絡。

⑵　生徒の保健厚生及び教養の改善向上に資すべき事項。

⑶　会員の研修及び相互の親睦、連絡に資すべき事項。

⑷　教育上必要な施設の整備。

⑸　その他、本会の目的を達成するに必要な事項。

組 織 会 員 …… 在校生の保護者及び本校職員

役　　員 …… 会長１名・副会長若干名・監事２名・理事各クラス２名

専門委員会 …… 文化教養委員会・学校環境整備委員会・学校行事支援委員会・生徒支援委員会

10. 図　書　館

⑴　目　的

本校図書館は、本校の教育方針に従って、必要な資料を収集整理し、生徒･職員の研究および教養のための諸活動の中心となり、教育計画全般を推進することを目的とする。

⑵　沿革

昭和26年11月　創立40周年記念事業として独立図書館建設に着工。

昭和27年 5月　竣工。総工費180万円。木造モルタル塗り洋風一階建。総面積237.0㎡（閲覧室･司書コーナー･会議室･玄関）

昭和63年 6月　全面改築のため解体。仮設図書館へ移転。7月 新図書館建設竣工。

平成元年 2月　新図書館竣工。鉄筋二階建（一階部分）。総面積204㎡（閲覧室･司書室）

平成15年 8月　全蔵書データベース化

平成27年 9月　県立高校蔵書オンラインデータベース化

蔵書数29,853冊（Ｒ３年度末）

11. 同　窓　会

⑴　伊那弥生ケ丘高等学校同窓会と称し、母校との連絡を密にし、会員相互の親睦と資質の向上を図ると共に、母校の発展に寄与することを目的とする。

⑵　創立以来本校に在籍した者、在校生、現旧職員をもって組織する。

⑶　本会の事業は、定期総会の開催、会報の発行、会員名簿の維持管理、本校の教育振興及び在校生の支援、会員相互の親睦、資質の向上、資料の保存、管理等である。

⑷　本会は、顧問、会長、副会長、常任理事、理事、幹事、監事、事務局員の役員を置く。

⑸　本会の経費は、会費、入会金、寄付金、利子等による。

12. 学費

⑴　年間納入金（令和３年度）

授業料	全学年	118,800 円 （就学支援金あり）
ＰＴＡ会費		3,570 円
日本スポーツ振興センター災害共済掛金		1,745 円
特別活動会費		6,000 円
生徒会費		6,000 円
学　年　費（教材費）	１年	107,924 円
	２年	95,473 円
	３年	90,569 円
合　計	１年	243,539 円
	２年	231,088 円
	３年	226,184 円

⑵　入学当初納入金（令和３年度）

入学金（長野県）	5,650 円
同窓会入会･終身会費（３年間分）	15,000 円
教科書（必修科目分）	10,773 円
体育運動着・靴など（参考）	30,000 円
制服（参考：女子）	47,000 円
合　計	108,423 円

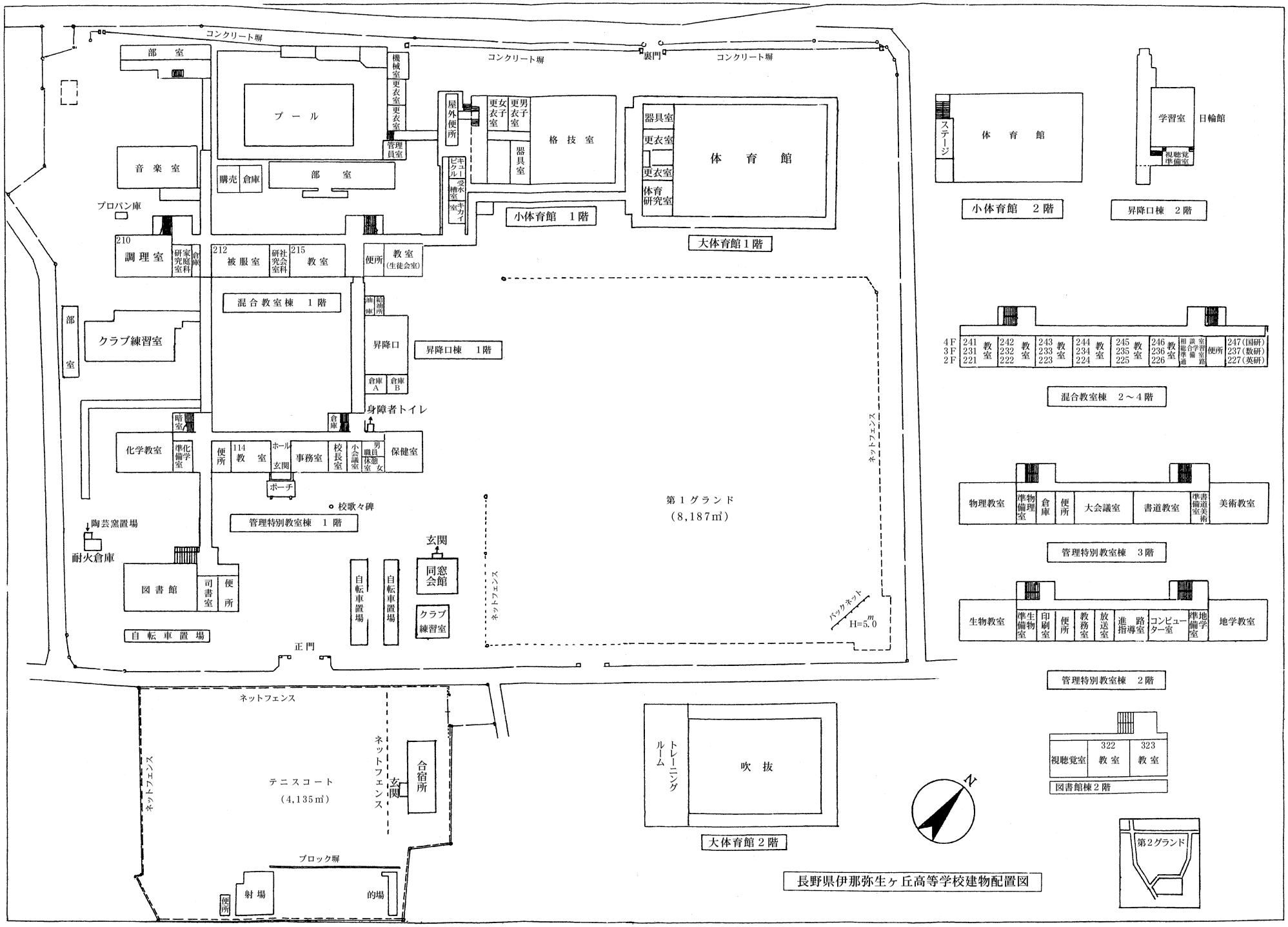
13. 施設の概要

（R4. 3. 31 現在）

⑴　校地　建物敷地　19,881.00㎡
　　グランド　12,734.00㎡
　　第２グランド　17,049.99㎡
　　計　49,664.99㎡

⑵　校舎　校舎延面積　8,456.49㎡
　　屋内運動場　3,393.57㎡
　　計　11,850.06㎡

⑶　校舎位置　北緯　35°　50′　08″
　　東経　137°　57′　10″
　　海抜　682m



長野県伊那弥生ヶ丘高等学校建物配置図

2022年度（令和4年度）

年間行事予定表（４月現在）

長野県伊那弥生ケ丘高等学校　＊①…1学年　②…2学年　③…3学年

前期

日	4月	5月	6月	7月
1	金	日	水 水123＋特 歯科検診PM	金
2	土	月 特＋月456 (50分授業)応援練習	木 憲法学習〔総探〕	土
3	日	火 憲法記念日	金	日 第１回英検二次
4	月	水 みどりの日	土 県総体	月 特+月456
5	火 新任式・始業式	木 こどもの日	日 第１回英検一次	火 第2回定期考査
6	水 入学式	金	月 月123+特 ①耳鼻科検診PM	水
7	木 ①学習実態調査 ②③実力テスト	土	火 ①耳鼻科検診PM	木
8	金 身体測定AM 新入生歓迎会PM	日	水	金
9	土	月 月123+特 内科検診PM	木 芸術鑑賞AM 木45〔L〕	土 ①②進研模試・土曜講座3 ③進研記述模試
10	日	火 内科検診PM	金 クラスマッチ　PTA地区懇談会	日
11	月 ①オリエンテーション	水 歯科検診PM	土 第1回GTEC 土曜講座2	月
12	火	木 〔L総〕 ①眼科検診PM	日	火 特+火456
13	水 水123＋特	金	月	水
14	木 〔L総〕①心電図PM 運動部結成式	土 南信総体	火 TT数学1	木 〔L総〕　読書週間
15	金 文化部結成式	日 ギターマンドリン講習会	水 特+水456	金
16	土 土曜講座1 ③進研記述模試	月 振替休日(4/23)	木 〔L総〕　弥生祭準備期間	土 ③医療系・公務員模試
17	日	火	金	日
18	月 一斉委員会 内科検診PM	水	土	月 海の日
19	火 内科検診PM	木 生徒総会・壮行会	日	火 火123+特
20	水	金	月 月1234＋〔L総〕	水
21	木 〔L総〕	土	火 火1234＋〔L総〕	木 (50分授業)〔L〕
22	金	日	水 水1234＋〔L総〕	金
23	土 特 PTA総会　面談週間（５０）	月 ③第1回定期考査	木 木123＋〔L総〕	土
24	日	火 ①②第1回定期考査	金 弥生祭	日
25	月 ①X線撮影AM	水	土	月 月123
26	火	木	日	火 火123　懇談会
27	水 特+水456 歯科検診PM	金 金123+特	月 片付け	水 水123
28	木 L・交通安全講話〔総〕	土 同窓会総会 ③進研マーク模試	火 振替休日(6/25)	木 特
29	金 昭和の日	日 ③進研マーク模試	水	金 金123
30	土	月 教育実習開始 内科検診PM	木 〔L総〕	土 夏季休業
31		火 ③産業視察 内科検診PM		日

	4月①	4月②	4月③	5月①	5月②	5月③	6月①	6月②	6月③	7月①	7月②	7月③
登校	18	18	18	18	18	18	23	23	23	20	20	20
授業	16	16	16	18	18	18	18	18	18	20	20	20
行事	2	2	2	0	0	0	5	5	5	0	0	0
備考	第1回PTA理事会(4/15) 検尿(4/20・21・22) 高体連登録締切			検尿(5/11・12・19・20) PTA地区懇談会打合会						救急講習会		

日	8月	9月	10月	11月
1	月 体験入学	木 〔L総〕	土 ③全統マーク模試	火 特＋火456 TT英語2
2	火 ①②夏期補習(～8/5) ③夏期補習前期(～8/8)	金	日 ③全統マーク模試	水
3	水	土	月	木 文化の日　読書週間
4	木	日 PTA環境整備事業	火 特+火456	金
5	金	月	水	土 ①②進研模試 土曜講座6
6	土 ③全統マーク模試	火	木 人権平和学習PM〔総学〕	日 第2回英検二次
7	日 ③全統マーク模試	水 音楽会	金	月 特+月456
8	月	木 特＋木45 〔L総〕	土 ③共催記述模試	火 (50分授業）避難訓練
9	火	金	日 第2回英検一次	水
10	水	土 ③共催マーク模試 土曜講座4	月 スポーツの日	木 大学模擬授業〔総学〕
11	木 山の日	日 ③共催マーク模試	火 火123+特　教育実習開始 一斉委員会	金 一斉委員会
12	金 学校閉庁日 振替休日(6/26)	月	水	土 ③全統マーク模試
13	土	火 TT英語1	木 強歩大会	日 ③全統マーク模試
14	日	水 特＋水456	金 強歩大会予備日	月
15	月 学校閉庁日	木 ①貧血検査AM 立会演説会	土 ②夢ナビ	火
16	火	金	日	水 特＋水456
17	水	土	月	木 〔L総〕
18	木	日	火 TT数学2	金
19	金 ③夏期補習後期(～8/25)	月 敬老の日	水	土
20	土	火	木 〔L総〕	日
21	日	水	金 特+金456	月 第4回定期考査
22	月	木 〔L総〕	土 ③全統記述模試	火
23	火	金 秋分の日	日 国連英検1次	水 勤労感謝の日
24	水	土	月　面談週間	木
25	木	日	火	金
26	金 ①②学習実態調査③実テ 第2回PTA理事会	月 ③第3回定期考査	水	土
27	土 第2回GTEC ③全統記述模試	火 ①②第3回定期考査	木 〔L総〕	日
28	日	水	金	月
29	月 ①②実力テストPM授業	木	土 ③共催マーク模試 土曜講座5	火
30	火	金 終始業式 クラスマッチ	日 ③共催マーク模試	水
31	水		月 月12345　生徒総会	

	8月①	8月②	8月③	9月①	9月②	9月③	10月①	10月②	10月③	11月①	11月②	11月③
登校	4	4	4	20	20	20	20	20	20	20	20	20
授業	4	4	4	18	18	18	19	19	19	20	20	20
行事	0	0	0	2	2	2	1	1	1	0	0	0
備考	③就職校内検討会 ①②就業体験 ③事業所視察			③就職試験出願・試験 公務員一次試験			大学入学共通テスト出願 公務員二次試験					

後期

日	12月	1月	2月	3月
1	木 〔L総〕 ③特編授業開始	日 元日	水	水 卒業式
2	金	月 振替休日	木 〔L総〕	木 答案返却日
3	土 土曜講座7	火	金	金 ①②特編AM
4	日	水	土 ②共通テスト模試 土曜講座10　読書週間	土
5	月	木	日 ②共通テスト模試	日
6	火 ②修学旅行	金 実力テスト	月	月 ①②特編AM 選抜準備
7	水 ①大学見学会	土 土曜講座8	火 火123+特	火 後期選抜
8	木 〔L総〕	日	水	水
9	金 ②計画休業	月 成人の日	木 〔L総〕	木
10	土 第3回GTEC	火	金	金
11	日	水	土 建国記念の日	土
12	月	木 〔L総〕	日	日
13	火 TT数学3	金	月	月
14	水	土 大学入学共通テスト ①②進研模試・土曜講座9	火	火
15	木 〔L総〕	日 大学入学共通テスト	水 水123+特	水 ①②特編AM
16	金 特+金456	月	木 〔L総〕	木 ①②特編AM
17	土	火	金 第3回PTA理事会	金 入学予定者発表 ①②特編AM
18	日	水	土	土
19	月	木 木45L 百人一首クラスマッチPM	日 第3回英検二次	日
20	火 火456	金 金123+特	月 第5回定期考査	月 学習実態調査
21	水 水123	土 第3回英検一次	火	火 春分の日
22	木 木123　懇談会	日	水	水 ①②特編AM
23	金 金123	月 ②高校内企業説明会	木 天皇誕生日	木 終業式・離任式
24	土	火 TT英語3	金	金
25	日	水	土	土
26	月 特	木 〔L総〕	日	日
27	火 冬季休業	金 特+金456	月 ①②特編AM	月 入学予定者オリエンテーション
28	水	土	火 卒業式予行	火
29	木	日		水
30	金	月		木
31	土	火 特＋火456 TT数学4		金

	12月①	12月②	12月③	1月①	1月②	1月③	2月①	2月②	2月③	3月①	3月②	3月③
登校	18	18	18	17	17	17	19	19	19	10	10	1
授業	17	14	18	17	17	17	18	18	18	8	8	0
行事	1	4	0	0	0	0	1	1	1	2	2	1
備考	職員胃検診(12/20)			③受験校内検討会(国公立)			③国公立前期試験			③国公立中・後期試験		

学年	①	②	③
年間登校日数	207	207	198
年間授業日数	193	190	186
年間行事日数	14	17	12

令和４年度入学生　キャリア教育全体計画書

１　全　体　目　標

○　望ましい職業観・勤労観を身につけるとともに、自己の個性を理解し主体的に進路を選択する能力・態度を育てる。

２　現状・課題

【現状】学年全体としての取り組みのほかに、キャリア教育の核となる取り組みとして夏季休業を利用してのオープンキャンパス、もしくは就業体験への参加を義務付け、積極的に呼びかけ展開している。

【課題】自己のあり方、生き方を深く考えるために、探究的学びを教科やそれ以外の教育活動でいかに展開していくかが課題である。

３　つけたい力

a 自己のあり方、適性、生き方を考え、主体的に将来設計に取り組める力（自己理解力、人間関係形成力、キャリアプランニング力）

b 卒業後の進路を選択し、それを実現できる力（コミュニケーション力、課題探究力、キャリア・デザイン力）

c 社会的・職業的自立に必要な基礎的な力（自己管理能力、コミュニケーション力）

４　内 容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する ②仕事や社会で必要となる力（基礎的・汎用的能力）を育む ③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す ④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む	ア　教育活動・学校生活全体をキャリア教育の場と捉え、生徒にも自覚させる。 イ　3 年間の教育活動のつながりを職員全体が意識し、系統的な指導を行う。 ウ　就業体験や進路講演会等の機会においては、事前・事後指導の充実により、身についた力を確認する。（②③） エ　年度末に教員と生徒自身の評価を行い、次年度の取り組みや指導に生かす。 オ　社会や世界の多様な現実や課題、人間の生き方について考えさせる。（①） カ　知識の習得を基礎に思考力・判断力・表現力等の育成にも力を入れ、言語活動の充実をはかる。学んでいることと社会とのつながりを意識させる。（②④） キ　家庭や地域社会、産業界の協力も得て就業体験・ボランティア体験等を行う。（②③）

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	・思考力・判断力・表現力を育成するため、意見交換や課題の発見・解決、プレゼンテーション等の参加型・協働型の活動を導入する。 ・内容を身近な事物と関連づけ、授業進度上可能な範囲で扱う。
総合的な探究の時間	・教科の枠を超え学校全体で関わり、地域と連携した学びの場として、主体的に課題解決に取り組む姿勢を育てる。論理的思考・表現の方法を学ぶ。〈1 年〉、課題探究〈2 年〉、進路探究〈3 年〉 ・生活実態調査を実施し、生徒の学習習慣の把握と改善に生かす。
特別活動	・自主的・主体的姿勢を育むため、生徒会活動、学校行事等との関連を重視する。〈1、2、3 年〉 ・科目選択、進路の研究と選択
校外の体験活動 （就業体験活動等）	・就業体験（希望者）〈1、2、3 年の間に〉 ・ボランティア活動、オープンキャンパス（希望者）〈1、2、3 年生の間に〉
地域や産業界等との連携	・総合的な探究の時間〈1、2 年〉 ・就業体験
評価	・生徒・教員アンケートや面接等で生徒の意識変化とキャリア教育の取り組みを評価し、次年度の取り組みに反映させる。 ・県教委の実施する「生徒意識調査」の活用　　・キャリアポートフォリオの研究
中学校との連携 （指導の継続性）	・入学時に、高校入学までのキャリア形成の振り返り
校内の推進体制	・キャリア教育推進委員会 ・全教職員で推進し、特に学年担任団はキャリア教育推進委員会と緊密に連携
キャリア・パスポートの取組	・定期的なポートフォリオの蓄積（考査、行事、学期ごと） ・学期末、学年末の振り返り

5　学年別指導計画

	1　年	2　年	3　年
目標	○自己理解を深め、職業を知る ○進路研究をする ○探究的な学びの方法を知る	○自己を生かす道を探り、社会での自己の生き方・あり方を考える ○働くことについて考える ○進路選択をする	○将来の目標・志望を明確にする ○就きたい職業を考える ○進路実現を目指す
主な取組	○進路研究と2年次科目選択 ○就業体験 ○個人での探究活動	○就業体験（事前準備・まとめを含む） ○進路実現に向け自らの課題の明確化と課題克服の実践	○進路実現までの目標設定と計画及び課題の明確化 ○クラブ・学校行事への取り組みをまとめ、進路実現に生かす
評価	・生徒意識調査（県教委） ・面接　　・教員アンケート	・生徒意識調査（県教委） ・面接　　・教員アンケート	・生徒意識調査（県教委） ・面接　　・教員アンケート

年間指導計画と各取組の関連　　＊就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教　科	／総合的な探究の時間	／特別活動 等	／その他（面接・評価等）
1年	4 学習状況調査 教科学習法指導 学習オリエンテーション	憲法学習、進路希望調査 就業体験の計画・事前打ち合わせ NIE の活用 探究的な学び方の学習 SDGsについて学び自己と結びつける	生徒規律強化指導 クラスマッチ 文化祭 全校読書 科目選択に向けた指導	生徒面談 家庭学習習慣定着指導 生活実態調査 大学授業見学会（希望者） 三者面談
	夏休み 8 学習状況調査		家庭、親子での学問探究	就業体験 オープンキャンパス参加 ボランティア活動（希望者）
	9 保健「青年期の理解」 12	大学模擬授業 職業・学問・学部調べ キャリア教育セミナー① 地域の持つ課題を知り、課題解決への道を探る 生活実態調査	生活規律強化指導 クラスマッチ、音楽会、強歩大会 進路見学会 人権平和学習 2年次選択科目説明会、決定	就業体験・OC レポート作成 大学授業見学会（希望者） 生徒面談 進路希望調査 三者面談
	1 3	2学年の課題探究発表会への参加	百人一首大会	生徒意識調査（県教委）
	春休み			就業体験（希望者） 就業体験レポート作成
2年	4 学習状況調査 家庭「生活設計」 7	生活実態調査 憲法学習、進路希望調査 生活実態調査 地域の持つ課題を知り、課題解決への道を探る 就業体験の計画・事前打ち合わせ	生活規律強化指導 クラスマッチ 文化祭 全校読書	生徒面談 大学授業見学会（希望者） 三者面談
	夏休み 8 学習状況調査	自ら問いを立て、探究のテーマを設定（→課題探究）		就業体験 オープンキャンパス参加 ボランティア活動（希望者）
	9 国語「小論文・レポートの書き方」 12	大学模擬授業 生活実態調査 課題探究のまとめ	人権平和学習 3年次選択科目説明会、決定 修学旅行	就業体験・OC レポート作成 大学授業見学会（希望者） 生徒面談 三者面談
	1 3	課題探究の発表	百人一首大会 進路講演会	生徒意識調査（県教委）
	春休み			就業体験（希望者） 就業体験レポート作成
3年	4 7	憲法学習、進路希望調査 進路希望調査	生活規律強化指導 クラスマッチ、文化祭 全校読書 進路講演会	生徒面談 大学授業見学会（希望者） 事業所視察（就職希望者） 三者面談
	夏休み 8 進学補習講座			就業体験 オープンキャンパス参加 ボランティア活動（希望者）
	9 進学放課後補習 共通テスト対策補習 12	小論文・志望理由書の書き方や面接練習により論理的思考力や表現力を高める 進路希望に応じた進路探究	人権平和学習	大学授業見学会（希望者） 生徒面談 三者面談 生徒意識調査（県教委）
	1 3			教員アンケート、進路状況まとめ、3年間の評価

令和４年度学校評価表

教　育　目　標
「自主自律」「文武両道」の精神のもと、文化や社会の担い手として、全人的教養とともに、理性的判断力、豊かな創造力をそなえた人間を育てる。

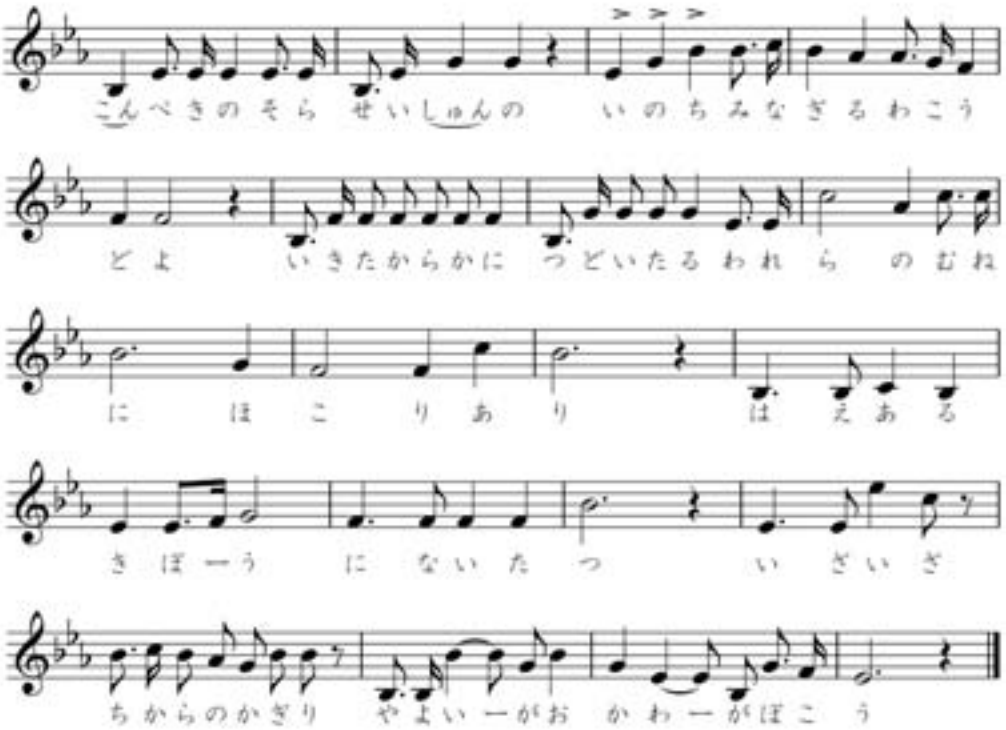
中・長期的な重点目標		今年度の重点目標
知徳	社会性の育成　人権尊重の上に豊かな人間関係を築く力の育成 学力の向上　学力向上への強い意志と態度の育成 判断力の向上　広く深い見地から判断する力の向上	1　生徒指導の充実 ・自主自律精神の養成 ・いじめ・体罰のない学校づくり(人権尊重意識の向上) 2　学習指導の充実 ・学力の向上　・進路希望の実現
兼ねつつ		
たくましく	自律性の確立　主体的、かつ責任ある行動をとる力の育成 実行力の育成　互いに協力し、困難に立ち向かう力の育成 創造力の育成　未来に向けて社会の創造と発展に貢献する力の育成	3　特別活動の充実 ・クラブ活動の充実　・生徒会活動の充実 4　開かれた学校づくり ・情報の発信　・外部連携の強化

領域	目標		内容及び評価項目・観点	評価および課題（関係分掌等）	※評点
生徒指導	自主自律精神の養成	1	ＴＰＯをわきまえた服装・態度がとれるよう、生徒の自主的な取り組みを促し、支援する。	（生徒指導、生徒会、進路指導）	
		2	面談週間や日々の生徒との会話の中で相互理解を深め、生徒自ら意見を発信、受信できる環境を授業やＨＲで整える。		
	人権尊重意識の向上	3	いじめ・体罰等のない安心、安全な学校を作る。	（生徒指導、特別支援、保健厚生、人権・図書・視聴覚）	
		4	あいさつの励行をはかり、豊かな人間関係と互いの人格を尊重しあう人権意識を育成する。		
		5	支援を必要とする生徒へのサポート体制を充実させる。		
学習指導	学力の向上	6	校内外に向けて積極的に授業を公開し、職員が相互に研鑽して授業改善に努める。	（学習指導、各教科）	
		7	タブレット端末を活用することで、協働学習や課題解決型学習等の要素をより一層授業に取り入れ、生徒の学習意欲の喚起に努める。		
		8	教科間の連携をとりながらタスクテスト、週末課題を充実させ、家庭学習習慣の定着をはかる。		
	進路希望の実現	9	個人面談を重視し、必要な進路情報を生徒・保護者に提供して進路意識を高め、第一志望の実現をはかる。	（進路指導）	
		10	高大連携を図ることにより、生徒の興味関心、意欲を喚起し幅広い進路実現につなげる。		
		11	キャリアセミナーや出張講座を開講し、実際に参加・体験することを通じて職業観や探究心を育成する。		
		12	学年会、職員会を通じ、進路情報や課題を職員間で共有する。		
特別活動	クラブ活動の充実	13	生徒が活動計画をたて、実践するなど、クラブ活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	（生徒会）	
		14	メリハリのあるクラブ活動を通じて文武両道を実現し、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。		
	生徒会活動の充実	15	生徒が活動計画をたて、実践するなど、生徒会活動を通じて自主自律の精神が育成できるよう支援する。	（生徒会、ＰＴＡ、同窓会）	
		16	弥生祭などの行事を通じて、地域の方々や保護者との連携をはかり、協力して物事を達成できる喜びと感動を体験させる。		
開かれた学校づくり	情報の発信	17	学校ＨＰや弥生ＮＥＷＳ、学年通信などを充実させ、学校の様子や生徒の活動を広く伝える。	（教務、情報ネットワーク）	
		18	オクレンジャーを活用して、学校情報を保護者に伝える。		
	外部連携の強化	19	中学校の高校視察受け入れや中学校での説明会を積極的に行い、地元中学校との連携をはかって本校の特色を広く伝える。	（教務、ＰＴＡ、同窓会）	
		20	授業や行事など様々な場面で地域や保護者との連携をはかる。		

Memo

応 援 歌

中山公子　作詞
宮下高雄　作曲



一、
紺碧の空青春の
いのちみなぎる若人よ
意気高らかに集ひたる
我等の胸に誇りあり
栄ある希望担ひたつ
いざいざ　力のかぎり
弥生ケ丘わが母校

二、
秀麗の丘伝統の
栄誉にほこるわが友よ
勝利の使命誓ひたる
選手の胸に誇りあり
栄ある希望担ひたつ
いざいざ　力のかぎり
弥生ケ丘　わが母校

校章の由来

校章は、郷土伊那の自然を取り入れて考案されたもので、昭和１２年に制定された。東西にそびえる高山の潔く気高い不動の姿と、一筋に流れてやまぬ天竜の清流とその間にひろがる豊かな伊那の野とを象徴するものである。周囲の三つの山の白（頂上部分）は、東西駒ヶ岳と仙丈岳の雪を頂く姿、緑（塗りつぶされた部分）はふもとの伊那の沃野、紺碧の線（中央にある３点を結ぶ曲線）は天竜の清流を表している。

高